

日语动词

主编 顾明耀

用法词典



商務印書館

日语动词用法词典

主 编 顾明耀

编 者 郑玉和 陈俊森

刘长义 徐祖琼

侯仁锋

商 务 印 书 馆

2002 年 · 北京

图书在版编目 (CIP) 数据

日语动词用法词典/顾明耀主编. —北京:商务印书馆, 2002

ISBN 7-100-03062-5

I. 日... II. 顾... III. 日语—动词—词典
IV. H366

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2000) 第 16283 号

所有权利保留。

未经许可, 不得以任何方式使用。

责任编辑 韩秀英

RÌ YÙ DÒNG CÍ YÓNG Fǎ Cí DIǎN

日语动词用法词典

主 编 顾明耀

编 者 郑玉和 陈俊森

刘长义 徐祖琼

侯仁锋

商 务 印 书 馆 出 版

(北京王府井大街36号 邮政编码 100710)

商 务 印 书 馆 发 行

北京冠中印刷厂印刷

ISBN 7-100-03062-5/H · 776

2002年10月第1版 开本 850 × 1168 1/32

2002年10月北京第1次印刷 印张 24 3/8

定 价: 39.00 元

前　　言

无论在哪一种语言中,动词都是最重要的一类词,都是学习、掌握该种语言的一个重点。对日语来说,自然也是如此。我们在日语学习、日语研究以及日语教学中深深体会到了这一点。为了给广大读者在日语学习中提供一些方便,特别是在如何掌握和正确运用日语动词这方面给朋友们提供一些有益的学习方法,我们动手编写了这本词典。

本词典收入了 2500 余条动词,收词原则是:常用的、使用范围广的、词义基本度高的,优先收入;词义丰富的、搭配灵活的、用法复杂的,优先收入;从种别上看,以日语固有动词为收录重点,汉字音读词构成的サ变动词只收入了最常用的一部分,外来词词干サ变动词则仅收入了极少数。

本词典的诠释原则是,通过实例充分地反映出每个动词的使用特点,凡是基本的、常用的动词,都力求详尽。一个动词如何使用,意义上与哪些词搭配,语法上要求哪些助词,其不同的时、体、态怎样使用,使用中表现了什么样的语言特色,凡此种种都努力通过举例予以反映。

本词典由顾明耀主编,主要执笔撰写的有郑玉和、陈俊森、刘长义、徐祖琼、侯仁锋,参加部分执笔及其它编纂工作的有陈亦文、赵蔚青、王铁桥、张文静、夏冰、孟惠玲、郑亚伟、苏红、苏思纯、范小川、于琰、曹红荃、赵刚、张文丽、王精诚等。

本词典编写中,参考了不少先此出版的工具书,仅在此向原编著者及出版单位表示感谢。我们特别感谢筑波大学林史典教授、文教大学远藤织枝教授,他们给了我们很大的支持。我们还感谢国内许多前辈、

同行、朋友们对我们的关心和帮助，尤其感谢商务印书馆韩秀英同志对我们所作的许多具体帮助。

商务印书馆多年来为我们提供了许多好教材、好读物、好辞书，为我们在学习和工作中提供了很大的帮助。在此我们由衷祝愿商务印书馆兴旺发达，祝愿商务印书馆出版更多更好的书。

编 者

凡例

1. 本词典词条按五十音顺排列。
2. 除外来词词条用片假名表记外,均用平假名表记。
3. 假名之后用方括号给出汉字表记。常用汉字表外的汉字,在其左肩标有×,常用汉字音训表外的汉字,在其左肩标有△。
4. 汉字表记之后用圆括号给出自他属性及活用类型。
5. 倘若该动词只有一个义项,圆括号之后即将义项写出,同一义项内的不同释文,以逗号分开,释义结束后标以句号,句号之后为例句及其汉语译文。
6. 短语例证和例句用五星号“★”引出,例证和例句之后即为译文,二者之间用斜线隔开。译文结束处都标以句号。
7. 倘若该动词有几个义项,则以阿拉伯数字标明义项序号。其余同 5 和 6。
8. 义项诠释完毕之后,以菱形符号“◆”引出固定词组,并在斜线之后给出其汉语译文。固定词组后附有例句时,体例同 6。

目 录

前 言	1
凡 例	3
正 文	1

あ

あいさつする【[×]挨[×]拶する】(自サ)

(与人见面或分别时)问候,致意,打招呼。
 ★近所的人にあいさつする/向邻近的人问候。★「今晚は」とあいさつする/问候说:“晚安!”★丁寧にあいさつする/很有礼貌地致意。★「よろしくお願ひします」と先輩にあいさつする/向先辈寒暄道:“请多关照!”★生徒たちは先生に「おはようございます」とあいさつした/学生们向问候老师说:“您早!”★彼はちょっと頭を下げて私にあいさつした/他向我点头致意了。★子供が先生にあいさつしている/孩子们正向老师打招呼。★出席しないなら,ひとことあいさつすべきだ/如果不出席,应该打一声招呼。★彼は往来で私に会ってもあいさつしなかった/他在街上见到我也没打招呼。★先生にあいさつしよう/向老师问候吧。★先生にあいさつしろ/你要向老师问候!★あんな奴にあいさつするな/不要理那种家伙!★私は知らない人にあいさつされた/一个陌生人向我打了招呼。★知らない男に女房にあいさつされとまどった/一个陌生男人向我老婆打招呼,很令我困惑。★この子供はきちんとあいさつできる/这个孩子很会規规矩矩地向人致意。★息子にあいさつさせた/让儿子问候了。★帽子を取つて私にあいさつしたのはだれだろう/向我脱帽致意的是谁啊?

あいすする【合図する】(自サ)

打信号,发暗号。★ぱくが手を挙げて合図すると,彼はにこっと笑ってみせた/我一举手示意,他就做出了笑咪咪的样子。★彼女は目で彼に合図した/她向他递了眼色。★目で合図していっしょに部屋を出た/使个眼色一起走出了房间。★合図

したら逃げろ/发出暗号你就逃!

あいする【愛する】(他サ)

❶爱,热爱,慈爱,敬爱,爱护。★子を愛する/爱子女。★心から平和を愛する/衷心热爱和平。★だれからも愛される/谁都喜欢他(她)。★彼は友人のだれからも愛されている/他受到每一位朋友的爱戴。★子を愛する親心/爱子女的父母情。★動物を愛する心のやさしい子供/酷爱动物的、心地善良的孩子。★人類を深く愛する彼は,一生を平和運動と社会事業に捧げたのであった/他深深地爱着人类,把一生都献给了和平运动和社会福利事业。★彼は愛すべき人間だ/他是个值得爱的人。★お前を愛すればこそ叱るのだ/正因为疼你,才批评你的。

❷愛する人に物を貢すな/挚友不通财。
 ❸爱,恋(爱),相爱,有爱情。★愛する人/心上人。★命をかけてあなたを愛します/我爱你不惜牺牲一切。★彼女は愛する夫を失った/她失去了心爱的丈夫。★2人は互いに愛し合っている/他俩彼此相爱。

❹爱好,喜好,喜爱。★スポーツを愛する/爱好体育。★自然を愛する/爱好自然。★花を愛する/爱好花卉。★彼はこよなく山を愛している/他格外喜爱山岳。

あいつぐ【相次ぐ】(自五)

相繼,接连。★今年になって倒産が相次いだ/到了今年,破产接二连三发生。★相次いで世を去る/相继去世。★事故が相次いで起こる/事故接连发生。★強いチームが相次いで負けた/强队相继败倒。★相次ぐ悲報/接二连三的噩耗。

あう【合う】(自五)

❶重合,交会。★二つの川がこの地点で

合う/两条河在这里汇合。★二人の視線が合う/两人视线对上了。★県道と国道がここで合う/县道与国道在这里交会。★いくつもの川が合って大河となる/几条河流汇合成一条大河。★心配でまぶたが合わない/担心得没合上眼。

②协调,适合。★氣候が体質に合う/气候适于身体情况。★洋食の方が若者の口に合う/西餐要合年轻人的口味一些。★ケーキには紅茶が合う/吃蛋糕喝红茶好。★その靴はこの服によく合う/那双鞋与这件衣服很相配。★このネクタイは私の好みに合う/这条领带合我的意。★紫陽花には雨が合う/雨中的绣球花格外美。★カーテンの色合いが部屋に合わない/窗帘的颜色与房间不协调。★この職業は私には合わない/这个职业不适合于我。★彼女のおっとりさと彼のせっかちとがうまく合わなかつた/她的文静与他的急性子很不协调。★彼女はグリーンのコートを着、それに合つたミニスカートをはいていた/她上身穿一件绿外套,下身穿一件很般配的超短裙。

③吻合,一致。★割り印が合う/骑缝印吻合。★この指輪が私の指にちょうど合う/这个戒指刚好套得进我的手指。★彼にはLサイズが合う/他穿L号尺寸。★母と私は気が合う/妈妈和我心灵相通。★彼とは話が合う/我和他看法一致。★師弟は呼吸がぴったり合っている/师徒二人步调一致。★眼鏡の度が合っている/眼镜度数合适。★二人の考えが合つた/两人想法一致。★キーが鍵穴に合わない/钥匙与钥匙孔不配。★体に合うかどうか試してみる/试一试合不合身。★足に合わない靴/不合脚的鞋。

④准确,相符。★写真的ピントが合う/照片的焦距调得对。★つじつまが合う/合乎逻辑。★その話は事実とぴったり合う/那话与事实完全相符。★君の解答は答と合っている/你的解答与答案一致。★この時計は時報に合っている/这个钟与报时一致。★計算はすべて合っていた/计算准确无误。

⑤合算。★算盤が合う/合算。★百円で

売れば合う/(一个)卖100日元就划得来了。★苦勞してしかられては合わない/辛苦了一场要是挨批评的话不合算了。★割に合わない仕事/不太合算的工作。

あう【会う・逢う・遇う】(自五)

①見、面見、会见。★喫茶店で恋人と会う/在咖啡店会情人。★明日先生に会う/明天去见老师。★いつでも友達に会える/什么时候都能见到朋友。★10時に友人と会つた/10点与朋友见了面。★父は僕を一人の男に会わせた/父亲让我见了一个男人。★娘に別れさせたボーイフレンドに会われてしまった/女儿又去见了已经分手了的男朋友。★会うは別れの始め/相聚是离别的开始。

②(偶然)遇见,碰见。★旧友にばつたりとあう/与老朋友不期而遇。★獵師は山で熊に会う/猎人在山中遇到熊。★旅先で友達にあった/旅行时碰上了朋友。★いやな奴に会ってしまった/碰上了讨厌的家伙。★おじいちゃんがイノシシにあつた時のお話をしよう/讲讲爷爷遇到野猪的故事吧。

あう【遭う】(自五)

遭到,碰到(灾害等)。★震災に遭う/碰到大地震。★火事に遭う/遇到火灾。★ひどい目に遭う/倒霉。★みんなの反対に遭う/遭到大家的反对。★父は途中で夕立に遭つた/父亲半路上遇到雷阵雨。★当局は激しい抵抗に遭っている/当局遭到了激烈的反抗。★よく注意すれば、盗難に遭わないだろう/如果小心注意的话,就不会被偷了吧。★うっかり子供を事故に遭わせてしまった/不小心让孩子遇上了事故。★にわか雨に遭つてすっかりぬれてしまつた/碰上了阵雨,全身都淋湿了。★交通渋滞にあい、約束の時間におくれてしまつた/碰上了交通阻塞,没能按约定的时间赶到。★どんなつらい目に遭つてもそれを乗り越えていける自信がある/无论遇到什么样的困难,我都有信心战胜它。

あえぐ【喘ぐ】(自五)

①喘,喘气。★早朝のマラソンでは、ぼくはいつもびりからあえぎあえぎ走って

いる/早晨的马拉松跑,我总气喘嘘嘘地跑在最后。★ 彼はあえぎながら「火事だ」と言った/他上气不接下气地说“失火啦!”★ 重荷にあえぎながら,山の頂上にたどり着いたときの満足感が,登山のだいご味(み)だ/气喘嘘嘘背着沉重的行装登上山顶时的满足感,正是登山的乐趣。★ 高熱であえいでいる呼吸など見てられない/高烧、气喘嘘嘘的呼吸,目不忍睹。

② 挣扎,苦于。★ 倒れた馬は苦しげにあえいだ後動かなくなった/倒下的马痛苦地挣扎了一阵后就不动了。★ 戰中・戦後の生活苦にあえいだころを思うと,今は極楽だ/想到战时·战后挣扎在苦难生活中的日子,觉得今天就是生活在天堂。★ 不景氣にあえぐ各国では,失業者の数がどんどん増えている/苦于不景氣的各国,失业人数不断增加。★ 中小企業が不況にあえいでいる/中小企业苦于不景氣。★ 資金の調達にあえぐ/苦于筹措资金。★ 重税にあえぐ/苦于重税。★ 物価高(べき)にあえぐ/苦于物价高涨。★ 窮乏にあえぐ/苦于贫穷。

あおぐ【仰ぐ】(他五)

① 仰,瞻。★ 天を仰ぐ/仰望天空。★ 毒を仰ぐ/服毒。★ 仰いで空を見る/抬头望天空。★ 天を仰いで嘆息する/仰天叹息。★ 天を仰いで大笑する/仰天大笑。★ 古代ギリシアの偉大な哲学者ソクラテスは,毒を仰いで死んだという/据说古代希腊的伟大哲学家苏格拉底是服毒而死的。★ 叙情的なこの作品を読んだ後は,今までと違った思いで星空を仰ぐようになつた/自读了这抒情作品之后,就以一种不同于以往的心情仰望起星空来了。★ 子を失った親は,天を仰いで嘆き,地に伏して悲しむといつても,大げさではない/失去了孩子的父母亲哭天恸地,悲痛欲绝,这么说丝毫没有夸张。

② 尊为,推为,仰慕,敬仰。★ 師と仰ぐ/尊为师长。★ 会長に仰ぐ/推为会长。★ 聖人の徳を仰ぐ/仰慕圣人的品德。★ 彼を首領と仰ぐ/推他当头头。★ 明治維新に活躍した志士の中には,吉田松陰を師と仰いだ者も多かった/在明治维新时期活

跃过的志士当中,有许多是拜吉田松阴为师的。

③ 请示,请求。★ 指図を仰ぐ/请求指示。★ 助力を仰ぐ/请求支援。★ 裁可を仰ぐ/请求批准。★ 分らないときは,先生や親の指図を仰ぐようにしよう/不知如何为好时,要请教老师或家长。

④ 依赖,仰仗。★ 原料を外国に仰ぐ/原料依靠国外供应。★ 資源を海外に仰ぐ/资源依赖国外进口。★ 父は,昔,学資の援助を仰いだ恩人に,今も深く感謝している/父亲至今仍然由衷地感谢过去资助过他学费的恩人。

あおぐ【△扇ぐ】(他五)

扇,扇风。★ 七輪を扇ぐ/扇炉灶。★ せんすであおぐ/用折扇扇。★ お母さんは,添い寝しながら,赤ちゃんをうちわで静かにあおいでいます/妈妈一边陪着睡,一边用团扇轻轻地给婴儿扇风。

あおざめる【青ざめる】(自下一)

脸色发青。★ 恐怖に青ざめる/恐怖得脸色铁青。★ 病気で顔色が青ざめる/因为生病脸色发青。★ こわい話を聞いて,子どもたちは青ざめる/听了可怕的故事,孩子们脸色刷白。★ 青ざめた顔をしている/脸色苍白。

あおむく【△仰向く】(自五)

仰,仰起。★ 首があおむく/脖子往上仰起。★ 寝返りを打ってあおむく/翻身仰卧。★ 仰向いて慨嘆する/仰面叹息。★ 飛行機の音がしたので,あおむいて空を見た/传来了飞机的声音,我仰面看了看天空。★ あおむくと星が光っていた/抬头只见星光闪耀。★ あおむくと初夏の日ざしがまぶしい/抬起头被初夏的阳光照得直晃眼。★ やや仰向いた鼻/有点往上仰的鼻子。

あおむける【仰向ける】(他五)

仰,仰起。★ 箱を仰向ける/将箱子仰起。★ 鼻血が出たので顔を仰向ける/因为出鼻血,所以将脸仰起。★ 顔を仰向け目をじる/仰着脸闭着眼。

あおる【×呷る】(他五)

(仰脖大口)喝下。★ ビールをあおる/大

口喝啤酒。★コップの酒をぐいとあおると、男は店の外へ飛びだして行った/他咕嘟一口喝下杯子里的酒，冲出店外面去。
★ 安酒(やすけ)をあおる/一仰脖喝下廉价劣等酒。★ 毒杯(どくひん)をあおる/仰脖一口喝下毒酒。

あおる【× 煽る】

①(他五) ① 煽,煽动。★ 火をあおる/把火煽旺。★ 炉の火をあおる/煽炉火。★ 蚊帳のそそをあおって入る/掀起蚊帐角钻进去。★ うちわであおって火を起こす/用扇子煽风生火。

②(风)吹,吹动,飘扬,拍打。★ 强风にあおられる/被强风吹动。★ 帽子が風にあおられる/帽子被风吹动。★ 風でカーテンがあおられる/窗帘因刮风而飘动。★ 海の強風が火をあおり、火が風を呼んで燃え広がり、またたく間に町を焼き尽くした/海上的强风吹动火苗，火势借助风力蔓延，一会儿功夫城市化为灰烬。★ 幕が強風にあおられている/幕被强风吹动了。★ 屏が風にあおられてきしむ/门被风吹得嘎吱嘎吱作响。★ 帽子が風にあおられて、あつという間に飛ばされた/帽子被风吹着，眨眼之间给吹飞了。★ 柳の枝が風にあおられてゆらゆらと揺れています/柳树的枝条随风轻轻摇曳。★ 足をあおつて泳ぐ/用腿打水游泳。

③ 煽动,激起,鼓舞。★ 世論をあおる/激起舆论。★ 民衆をあおる/鼓动民众。★ 愛国心をあおる/激发爱国热情。★ 人気をあおる/造成…风气。★ 競争心をあおる/激发竞争心理。★ 友達の意気込みにあおられる/为朋友的热情所感染。★ あの教育ママは、「友達は皆ライバルよ。」と子供の競争心をあおっている/那位热衷于孩子教育的妈妈说：“朋友一个个都是竞争对手”。以此来激起孩子的竞争意识。★ 学生をあおって事を起す/煽动学生闹事。★ 彼の勢いにあおられてつい働きすぎた/受到他那股冲劲儿的鼓舞，不知不觉地干过了头。★ おつちよこちよいの彼は、周りからあおられると、すぐその気になる/他这个冒失鬼，只要周围一煽动就会忘乎所以。

④ 哄抬(行市,价格),扰乱(市场)。★ 相場をあおる/哄抬行市。★ だれかが相場をあおっているらしい/好象有人在哄抬价格。★ 自分の利益のために相場をあおった/为自身利益哄抬行市。

⑤ 催动,激励。★ 彼に仕事をあおられるので忙しい/因为被他催着要活儿，所以很忙。★ 彼の健脚にあおられて思わず走る/在擅长走路的他的激励下，我不由得要跑步了。

⑥ 策(马),踩镫催马。★ 馬をあおって行く/策马向前。★ 男は馬をあおって町へ向かった/那男子踩镫催马奔向城里去了。

⑦(自五)(风)吹,动,摇晃。★ 木戸があおる/木门被吹得晃动。★ 風で戸があおっている/因为刮风，门在叭哒叭哒地摇动。

あがく【あがく・△足×搔く】(自五)

①(馬等用前蹄)刨地。★ 馬は前あしでしきりにあがいている/马不停地用前蹄刨地。★ 二度三度あがいたと思うと、馬はいきなり立ち上がってヒヒーンといかないたゞ馬扒了二三下地，前蹄腾空而起，嘶嘶地叫了起来。

② 挣扎,折腾。★ こうなってはもう、あがいてもむだだ/到了这个地步，再挣扎也没用了。★ 逃げようとあがく/挣扎着想逃跑。★ 縛られながら足搔いている/被绑着可还在挣扎。★ 今更いくらあがいても追いつかない/事到如今，再挣扎也来不及了。★ 今になってあがいても始まらない/到了这个时候再挣扎也无济于事了。★ どうあがいたって、ほくたちの力で問題を解決するのは無理だ/不管怎么折腾，靠我们的力量难以解决问题。

あかしくらす【明かし暮らし】(自五)

度日。★ 涙で明かし暮らし毎日/每天伴随着眼泪度日。★ 只こうやってほんやりあかしくらしている/只是这样发呆度日。

あかす【明(か)す】(他五)

① 说出,揭露。★ 名前を明かす/说出姓名。★ 素性を明かす/揭露来历。★ 手品の種を明かす/兜戏法的底。★ 身の上を明かす/讲明身世。★ 彼はその秘密を私

に明かしてくれた/他对我揭开了那件秘密。

②(也作“△証かす”)证明。★ 身の潔白を明かす/证明自身的清白。

③熬夜,过夜。★ 罪前で夜を明かす/在灵前守通宵。★ 山小屋で夜を明かす/在山上的棚屋里过夜。★ 寺の軒下で夜を明かす/在寺院的屋檐下熬夜。

あがめる【△崇める】(他下一)

敬,崇,尊,崇拜。★ 神とあがめる/敬以为神。★ 先祖をあがめる/敬奉祖先。★ 人々は彼を偉大な指導者としてあがめた/人们尊他为伟大的领袖。★ 神殿には,人々が太陽神としてあがめるア波ロの像がまつられていた/神殿里祭祀着人们作为太阳神来崇拜的阿波罗的像。★ 彼は死後神としてあがめられた/他死后被尊为神。★ 村を洪水から救った老人は,その死後生き仏とあがめられるようになった/老人从洪水中拯救了村子,于是他死后被敬仰为德高望重的活菩萨。

あからむ【赤らむ】(自五)

发红,带红。★ 桜のつぼみが赤らむ/樱花的骨朵儿有点红。★ みんなの前に出て発表するとき,自然に顔が赤らんでくる/在许多人面前发言的时候,脸自然地红了。★ 恥ずかしさに顔も赤らむ思いをする/感觉羞得脸都红了。★ 赤らんだ頬/红红的脸蛋。

あがる【上がる・揚がる・挙がる】

①(自五) ①(由低处向高处)上,登。★ 子供たちは1階から3階に上がった/孩子们从1楼上到3楼。★ 少し高い所へ上がって見ると,大きな建物だって小さく見えるのである/登上稍高些的地方瞭望,连那些高大的建筑物也显得矮小了。★ 陸に上がる/登陸。★ 父は風呂から上がったところだ/父亲刚洗完澡。★ 船荷が桟橋に上がった/船上的货物卸到码头上了。★ 階段を上がる/上楼梯。★ 老人が歩道橋を上がった/老人走上了人行天桥。★ バスが坂道を上がっている/公共汽车正在上坡。★ 舞台に上がる/登上舞台。★ 落語家が高座に上がる/落语演员登上讲台。

★ どうぞお上がりください/请进!★ 客が家に上がった/客人进了屋。★ 一齊に手が挙がった/手一齐举了起来。★ 頬の右側が少し上がっている/脸颊的右边稍微高了点。★ 踏切の遮断機が上がった/道口的路障抬起来了。

②升,升起,飞起,扬起。★ 太陽が上がる/太阳升起。★ 月が上がった/月亮升起来了。★ 花火が揚がった/烟火放了起来。★ のろしが揚がった/烽火升起来了。★ 砂ぼこりが揚がる/沙尘飞扬。★ 波が岩にあたって,しうきが揚がる/浪头撞击岩石,浪花四溅。★ 風船が空に揚がった/气球升到了空中。★ たこが揚がる/风筝升起。★ 国旗が揚がっている/升着国旗。★ アドバルーンが空中に揚がっている/广告气球升在空中。★ 歓声が揚がった/响起了欢呼声。★ 方々から反対の声が揚がった/反对的呼起四起。★ 気勢が揚がる/精神抖擞。

③升高,提高,上涨,长进,进步,晋升。★ 部屋の温度が18度から20度に上がった/房间的温度从18度升高到20度。★ 体温が39度に上がった/体温升高到39度。★ メーターが上がる/表的度数上升。★ 給料が上がる/工资提高。★ 列車はスピードが200キロに上がった/列车的速度提高到200公里。★ 工場は生産の能率が上がった/工厂的生产效率提高了。★ 今学期は成績がだいぶ上がった/本学期的成绩大有提高。★ 水準が上がる/水平提高。★ 学力が上がる/学习成绩上升。★ 水位が上がった/水位升高了。★ 家賃がまた上がった/房租又涨了。★ 物価は上がる一方だ/物价一个劲地上涨。★ バス代が上がったので痛い/公共汽车票涨价了,真吃不消。★ 値段が上がる/价格上涨。★ 息子が幼稚園に上がる/儿子上幼儿园。★ 娘は今年高等学校に上がった/女儿今年上了高中。★ 地位が上がる/地位升高。★ この子は来年学校に上がります./这个孩子明年上学。★ 父は係長から課長に地位が上がった/父亲由股长晋升为科长了。★ 彼は助手から助教授に位が上がった/他由助教晋升为副教授了。★ 死体はまだ

上がらない。/尸体还未捞上来。

④ 有(效果), 获取。(利益) ★ 贷家から利益が上がる/出租房子取得收益。★ もうけが上がっている/有了赚头。★ 二の研究から素晴らしい成果が上がった/这次研究工作获得了了不起的成果。★ この方法で徐々に効果が上がっている/采用这种方法慢慢见效了。

⑤ 完, 完成, 结束, 停止。★ 練習曲が上がった/练习曲已完。★ 二の仕事は来月中に上がる/这项工作下个月内完成。★ ようやく原稿が上がった/稿子总算完成了。★ 基礎課程が上がった/基础课程已学完。★ 梅雨が上がった/梅雨过去了。★ 雨が上がった/雨停了。★ 夕立が上がった/阵雨停了。★ 脈が上がる/脉搏停跳。★ 乳が上がった/奶断了。★ 練習から上がった部員たちがどっと食堂へ入ってきた/结束了练习的队员们拥进了食堂。★ 弟の車はバッテリが上がってしまってエンジンがかからない/弟弟的车子蓄电池没电了, 引擎发动不起来了。

⑥ 够用, 对付。★★ 会議の費用は3万円で上がった/会议费用只花了3万日元。★ 同窓会は1人3千円で上がった/同学会每人用了3千日元。★ 今月は10万円で上がった/本月10万日元对付过去了。★ 雑費は1万円では上がるまい/杂费1万日元恐怕不够。★ 旅費は思ったよりずっと安く上がった/旅费比预想的省了不少。★ 今月は安く上がった/这个月节省了。

⑦ 怯场, 发蒙。★ 彼は演壇に登ったら上がってしまった/他一上讲台就怯场了。★ 試験場で上がった/在考场上蒙了。★ 試験の時に上からないようにしてください/考试的时候, 请不要晕场。

⑧ (用作“行く”, “訪問する”的谦语)。★ お宅にお届けに上がります/送到府上去。★ 先生のお宅には, 一度上がったことがあります/我曾到老师府上拜访过一次。

⑨ 供, 供上。★ 神棚にお灯明が上がっている/神龛上供着神灯。★ 墓前に花が上がっている/坟前供着鲜花。

⑩ 炸好, 炸得。★ えびのてんぷらが揚がった/油炸虾炸好了。

❶ 被找到, 被抓住。★ 証拠はすでに拳がっている/证据已经找到了。★ 犯人が拳がった/犯人被抓住了。

❷ (他五) (用作“食べる”, “飲む”, “吸う”的尊敬语)吃, 喝。★ どうぞお菓子をお上りください/请吃点心吧。★ お昼は何を上がりますか/午饭吃什么呢? ★ お茶をお上がりください/请喝茶。★ あまりお酒をお上がりくださいますな/您可不要饮酒过多。★ たばこも上がるそうだ/听说也吸烟。

❸ (接尾) ❶ (接于动词连用形之后, 表示该动作已完了)。★ 作文が書き上がった/作文写完了。★ ポスターが刷り上がった/宣传画印好了。★ 出来上がるまでどのくらいかかりますか/做完要多少时间? ★ 空が晴れ上がった/天晴了。

❷ (接于动词连用形后, 表示动作达到极点)。★ 父にどなられて, 縮み上がった/被父亲骂得惶恐万状。★ あいつはちょっと腕があると思ってのほせ上がっている/他以为有点本领, 就觉得很了不起。★ あまりの寒さに震え上がった/太冷了, 直打哆嗦。ホステスにのぼせ上がる/迷恋女招待迷得昏头昏脑。

◆ 頭が上がらない/抬不起头来。★ 彼には頭が上がらない/在他面前抬不起头来。★ 私は姉に今でも頭が上がらない/我直到今天在姐姐面前仍抬不头来。◆ 腕が上がる/(技术)有长进, 有进步。★ 優子はピアノの腕が上がった/优子钢琴弹得有进步。★ 彼は最近将棋の腕が上がった/最近他的棋下得有长进。◆ 株が上がる/声望提高。★ 父親の株が上がった/父亲的声望提高了。◆ 軍配が上がる/获胜。★ 彼に軍配が上がった/他获胜了。★ 会社との工場建設をめぐる紛争はついに住民側に軍配があがった/围绕建设厂问题与公司发生的纠纷, 居民方面最后终于获胜。◆ 風采が上がらない/其貌不扬。彼女はどうしてあんな風采のない男と結婚する気になつたのだろう./她怎么会决定同那么一个其貌不扬的人结婚呢?

あきなう【商う】(他五)

买卖, 经销。★ 食料品を商う/经销食品。

★ 茶を商う / 经销茶叶。★ この店では何を商つてももうかる/这家店不论经销什么都赚钱。★ 祖母は、道の端に小屋を作つてもらい、日用品を商う生活を始めた/祖母请人在路边盖了个小屋, 开始了经营日常用品的生活。★ わたしの父親は魚を商うのが仕事なので、ねぼうはできません/我的父亲因做经营鱼的生意, 所以睡不成懒觉。

あきらめる【[×]諦める】(他下一)

① 打消念头，死心。★ 旅行をあきらめる/打消旅行的念头。★ 留学をあきらめる/放弃留学的念头。★ 狼が獲物をあきらめる/狼死心不再追捕猎物了。★ 私たちは息子のことをもうあきらめている/我们对儿子的事已经不抱希望了。★ この病気は治らないものとあきらめている/我已经死心了, 这种病是治不好的。★ もう二度とあなたのお琴は聴けないものとあきらめておりました/我已经不抱希望了, 以为再也不会重新听到你的琴声了。★ 我私は登頂をあきらめてはいない/我们还没有放弃攀登山顶的念头。★ 兄は大学進学をあきらめた/哥哥放弃了升入大学的念头。★ 会社は海外進出計画をあきらめた/公司撤消了向国外发展的计划。★ 妹妹はやっとダイヤの指輪をあきらめた/妹妹终于打消了买钻石戒指的念头。★ 弘は順子との結婚をあきらめた/阿弘死了和顺子结婚的念头。★ 浩は大学へ進学することをあきらめた/阿浩放弃了升入大学的念头。★ 会社は海外に進出するのをあきらめた/公司放弃了进军海外的计划。★ 洋子は夫が死んだものとあきらめた/洋子死心了, 丈夫肯定是死了。★ 彼女はもう花見は無理だとあきらめた/她死心了, 赏花已经无望了。★ こればかりはあきらめきれない/这件事我怎么也死不了心。★ 最後までけつしてそれをあきらめない/这事到最后我也决不会死心的。★ 大学に行くのをあきらめよう/你死了上大学的心吧。★ 留学はあきらめろ/留学, 你死了心吧! ★ そんな男はあきらめなさい/那种男人, 你趁早死了心吧! ★ 進学をあきらめるな/你不要放弃升学的打算! ★

僕はもう先生にあきらめられている/老师已经对我不抱希望了。★ そんなに簡単に進学をあきらめられては困る/这么轻率地放弃升学的打算可不行。★ 彼のことがあきらめられない/心里总也割舍不下他。★ 彼女にあの男のことをあきらめさせる/让她对那个男人死心断念。★ あきらめるのはまだ早い/死心还太早。★ 半ばあきらめたような気持ちで受験した高校に合格して、家中大喜びした/以不抱希望的心态去参加中考, 结果考取了, 全家都异常高兴。★ 彼女がいやだと言っているのだから、きみも男らしくきっぱりあきらめたほうがいい/她既然已经说不愿意了, 你最好也像个男人, 千脆死了心吧。★ 何回もしつこくおもちゃをねだる弟に、父は“いいかげんにあきらめろ”とどなった/对再三缠着爸爸要玩具的弟弟, 爸爸训斥道: “够啦! 你死心吧!”

② 甘愿接受, 想开。★ 全てを運命とあきらめる/一切都认命。★ 父は息子の死を天命とあきらめた/父亲把儿子的死认作天命了。★ 失くしたと思ってあきらめなさい/你当它丢了就算了! ★ 落としたのが財布では、まず出てこないものと、あきらめるより仕方がない/丢的要是钱包, 十有八九不会再找到了, 只有想开算了。

あきる【飽きる・[×]厭きる】(自上一)

膩, 腹味, 厲煩。★ 勉強に飽きる/学腻了。★ 肉料理に飽きる/吃腻了肉食。★ 視聴者はその俳優に飽きている/收听收看者对那位演员腻味了。★ うちの犬はドッグフードに飽きている/我家的狗已经吃腻了狗饲料。★ 仕事にすぐ飽きて長続きしない/对工作很快厌倦, 坚持不下去。★ 彼は奥さんにあきてしまった/他对自己的夫人感到厌倦。★ 乗客は船の悪旅に飽きていた/乘客对长途乘船旅行感到厌倦。みんなは誰かの悪口を言うことに飽きてしまった/大家都对说别人的坏话感到厌烦。★ 彼の話は長くておもしろくないので私たちは飽きてしまった/他的话又长又无聊, 我们都听腻了。★ 私はレコードを聞くのに飽きた/我听腻了唱片。★ 漫画を読

むのに飽きた/看漫画看腻了。★僕は何もせずに遊んで暮らすのに飽きた/对无所事事整日游荡的生活我已经感到厌烦。★子供は積木遊びに飽きた/孩子已经玩腻了搭积木。★この絵はいくら見ても飽きない/这幅画怎么看也看不厌。★そんなに簡単に仕事に飽きられては困る/要是那么快就对工作厌倦了可不好办。★この番組はもう飽きられている/这个节目已经让人腻味了。★彼の話は人を飽きさせない/他的话让人不觉得厌烦。★飽きることを知らない/贪得无厌。★好きな物を飽きるほど食べたい/喜欢吃的東西我想吃个够。★君はよく飽きずにテレビばかり見てるね/你光看电视,也不腻味?

あきれる【×呆れる】(自下一)

吃惊,令人惊讶,令人佩服,令人讨厌。★聞いてあきれる/听了令人吃惊。★彼の態度にはほとほとあきれる/他这种态度实在是令人惊讶。★忘れっぽいのにわれながらあきれる/如此健忘连我自己也无话可说。★われながらそそかしいのにあきれる/我这鲁莽劲儿连我自己都感到吃惊。★彼の頭の良さにはあきれた/他头脑聪明令人佩服。★君の厚かましいのにあきれた/你如此厚颜无耻令人惊愕。★あきれた政治家/令人讨厌的政治家。★あきれた値段/出人意料的昂贵价格。★左右別々の靴下を履いてて,一日中気が付かなかつたなんて,あきれた人だね/左右脚不配对的袜子穿了一整天也没发觉,这人真没辙了。★きょうも学校で立たされたと聞くと,母は,またかとあきれた顔をした/当听说今天又在学校罚站了,母亲脸上露出“怎么又…”无可奈何的表情。★あきれてものも言えない/令人吃惊地说不出话来。★彼はあきれて黙っていた/他目瞪口呆一言不发。★あきれるほどうまい/①技巧之娴熟令人惊叹。②味道之好令人难以置信。★彼は皆があきれるほど食べた/他吃得很多,令人瞠目结舌。★方言は、すぐ変わら流行語と違って,あきれるほど気長に,地方に根づいて使われている/与随时在变化的流行语不同,方言恒久不变,在地方上根深蒂固,令人难以置信。★忘れ物の

多い兄は,きょうも上着と教科書を忘れてきたので,あきれてものが言えなかった/经常丢三落四的哥哥,今天又忘带上衣和教科书了,我气得话都说不出来。

あく【明く】(自五)

睁开,睁,开。★目が明く/睁开眼睛。★傷口が明く/伤口绷开。★赤ちゃんの目が明いた/婴儿的眼睛睁开了。★ひよこは,殻を破って出てきたときには、もう目が明いている/小鸡破壳而出的时候,眼睛是睁开的。◆らちが明く/①(事物)得到解决。②(事情)有进展。◆らちが明かない/①得不到解决。②没有进展。★いつこうにらちが明かない/毫无进展。★君が相手ではいつまでたってもらちが明かない/要是跟你谈,谈到什么时候都不会有结果。

あく【空く・明く・開く】(自五)

①开。★戸が風で開いた/门被风刮开了。★窓が開いている/窗户开着。★地下鉄のドアが左右に開くように出来ている/地铁的门是往左右开的。★鍵がかかっていて,戸が開かない/门上着锁,开不开。★瓶のふたが開かない/瓶子盖儿拧不开。★この引き出しじはなかなか開かない/这个抽屉很难打开。★赤ちゃんは目が開いた/婴儿的眼睁开了。★子供たちの口が大きく開いている/孩子们张着大嘴。★目が開いたまま死んでいる/睁着眼死去。

②(商店等)开门,开始营业。★銀行は朝9時を開く/银行早上9点开门。★郵便局は5時まで開いている/邮局开门到5点钟。★店は開いたばかりだ/商店刚开门。★デパートは10時にならないと開かない/百货商店不到10点不开门。★朝早くて,まだ店が開いていない/大清早,商店还没开门。★芝居の幕が開いた/戏开幕了。

③出现洞、间隙等。★ポケットに穴が空いている/兜儿上破了个窟窿。★胃に穴が空く/胃穿孔。★洋服に穴が空いた/西服上破了个洞。★壁にすき間が空く/墙上出现裂缝。★弾が当って壁に穴が空いた/子弹打到墙上穿了个洞。★虫に食われてセーターに穴が空いた/毛衣被虫子蛀了个窟窿。★酒ばかり飲んでいて,胃に穴を空か

せてしまった/光喝酒,使胃穿了孔。★前の人との間が広く空いている/与前面的人拉大了间隔。★行間が空きすぎた/行间空隙太大。★車と車の間は5メートル以上空いていた/车子与车子之间有5米以上的间隔。

④ 空,空出,腾,腾出。★電車が混んでいて空いた席は一つもない/电车很拥挤,一个空坐位也没有。★このアパートには今空いた部屋はない/这个公寓现在没有空房间。★空いた箱を利用する/利用空箱子。★課長のポストが空いた/科长的位置空出来了。★この部屋は来月空きます/这个房间下个月腾出来。★明日になれば,多少時間が空くでしょう/到明天多少能腾出些时间来。

⑤ 空,闲。★洗濯機が空いた/洗衣机闲着。★ワープロが空いている/文字处理机闲着无人用。★電話がなかなか空かない/电话总是不闲着。★本が空いたら,貸してください/书不用的话,请借给我吧。★手が空いていたら,手伝ってください/若有空闲,请帮个忙。★毎日忙しくて,夜8時にならないと体が空かない/每天很忙,不到晚上8点不得闲。★土曜日の午後は体が空きます/星期六下午我得闲。★食事にお招きしたいのですが,何曜日が空いていますか/想请您吃顿饭,您星期几有闲空儿?

◆開いた口がふさがらない/瞠目结舌。
◆開いた口へ牡丹餅/福自天降。◆穴が開く/出现空缺。◆手が空く/空闲。

あくしゅする【握手する】(自サ)

① 握手。★彼と握手する/跟他握手。★お客様一人人と握手する/与客人一一握手。★部屋のすみで父が先生と握手している/在房间的角落里,父亲正在和老师握手。★両国の首相が握手した/两国的首相握了手。★社長は組合代表と握手した/总经理与工会代表握了手。★社長と組合の代表が握手した/总经理和工会的代表握了手。★再会を喜んで二人は固く握手した/两人为重逢而高兴,紧紧地握住了手。★さあ,握手しよう/来,咱们握手吧。★彼と握手しろ/你和他握手!★変な奴と握手

するな/不要跟那个怪家伙握手!★こんな人と握手されでは困ります/让他这种人和我握手的话,可令我难堪。★手が痛くて握手できない/手痛得无法握手。★握手した時,彼は「ありがとう」と言った/握手时, he说道:“谢谢!”★握手して迎える/握手相迎。

② 和好,合作。★反対党と握手する/同反对党握手。★過ぎ去ったことはきれいに忘れて握手するほうがいい/还是彻底忘掉过去的事情和好吧。★両会社は握手した/两个公司合作了。★健一はけんかの相手と握手して仲直りした/健一与吵架的对手握手言和了。★長年国交を絶っていた両国が握手して,友好を推進することになった/多年断绝了邦交关系的两国最终握手修好,推动友好事业的发展。★けんかした二人に握手させた/让两个吵了架的人握手言和了。

あけくれる【明け暮れる】(自下一)

① (以「…に明け暮れる」的形式表示) 埋头,致力,热中。★読書に明け暮れる/埋头读书。★新产品的開發に明け暮れる/致力于新产品的开发。★スポーツに明け暮れる/热中体育运动。★この1年は受験勉強に明け暮れた/这一年为应考而一天到晚地学习。★育児に明け暮れる/一心扑在抚养孩子上。

② 日复一日,日往夜来。

あける【明ける】

I (自下一) ① 天明。★夜が明けた/天亮了。

② 过年。★年が明けて新年となる/过了年就到了新年。★あけましておめでとうございます/恭贺新年。

③ (期间) 结束。★年季があける/出师。★長かった梅雨がようやく明けた/长长的梅雨终于结束了。

II (他下一) (也作“空ける”) ① 开(孔)。★鉄板にドリルで穴を明ける/用钻机在铁板上打孔。★壁に穴が空けられている/墙壁上开有孔。

② 隔开。★壁とタンスの間にすき間を空ける/在墙和衣橱之间隔出缝隙。★一行空けて書いて/空一行写。★先生は椅子と椅子

の間隔を空けた/老师将椅子隔开间隔。
③ 脚出。★助手のポストを空ける/脚出助手的位置。★不用の物を処分して戸棚をあける/把不要的东西处理掉、腾出壁橱。★今日一日あけてある/今天腾出了1天的空。★その日は君のためにあけてある/那一天时间为你腾出来了。★手をあけて待つ/腾出手来等待。★3時にはこの会議室をあけてもらいたい/3点钟请把这间会议室腾出来。★救急車が通りますから道をあけて下さい/急救车要通过,请把路让开。★今度の土曜の午後は時間をあけておいて下さい/这个星期六的下午请把时间腾出来。★旅行のために夏休みの予定を空けておく/为了去旅行,将暑假的计划空出来。★私のために2,3分あけられますか/你能为我腾出两三分钟时间吗?

④ 倒掉,倒出。★グラスをあける/倒玻璃杯。★バケツの水をあける/倒掉桶里的水。★ウイスキーを流しに空ける/将威士忌倒在洗碗池里。★かばんの中身を机の上に空ける/将提包里面的東西倒在桌子上。★やかんのお湯を洗面器にあけてください/将水壶里面的热水倒在脸盆里。★スーツケースの中の物をたたみの上に空けた/将手提箱里面的東西倒在了塌塌密上。

⑤ 离开。★出張で1週間ほど家をあける/因出差要离开家1周左右。◆明けても暮れても/总是,一年到头。★彼女は明けても暮れても,育児と家事に追われどうでした/她一年到头就为养孩子和家务操劳不停。

あける【明ける・開ける・空ける】

I(自下) **①** 天亮,天明。★夜が明けた/天亮了。★その日は雪に明け雪に暮れた/那天,雪从天亮下到傍晚。★彼がいなくては夜も日も明けない/没有他简直活不下去。★彼女は明けても暮れても死んだ恋人のことばかりくよくよ考えているようだ/她一天到晚好像总是在愁眉不展地思念死去的情人。

② 过年,新年开始。★明けましておめで

とうございます/新年好!★年が明けて數えで50になる/过了年虚岁就50了。★除夜の鐘とともに年が明ける/新年伴随着除夕的钟声到来。

③ (某期间)结束,到期,期满。★年季が明ける/出师。★梅雨がやっと明けた/终于出梅了。★もうじき休暇が明ける/假期即将结束。

II(他下一) **①** 开,打开。★冷蔵庫を開ける/打开冰箱。★瓶のふたを開ける/打开瓶子盖。★引き出しを開ける/拉开抽屉。★チャックを開ける/拉开拉锁。★かばんを開けて書類を取り出す/打开皮包取出文件。★箱を開けてください/请把箱子打开。★ドアを勢いよく開けた/猛烈地推开了门。★暑いですから,窓を開けてください/热得很,请把窗户打开。★テキストの15ページを開けてください/请把书翻到第15页。★手紙を開ける/拆开信。★鍵を開けることができない/打不开锁。★カーテンが開けてある/窗帘拉开了。★目を開ける/睁开眼。★眠くて目を開けてられない/困得睁不开眼。★口を大きく開けている/张着大嘴。

② 开始,(商店等)开门,开业。★主人は毎日9時に店を開ける/店主每天9点开门。★そろそろ店を開けよう/该开门了吧。★商店街は店を夜10時まで開けている/商店街的商店开到晚上10点钟。★あの薬屋は来週から店を開ける/那家药店下周开始营业。★店は9時に開けられた/商店9点就开门了。★早く幕を開けろ/快开幕!

③ 开孔,钻孔,空开(间隔)。★大工は板に穴を開けた/木工在板上钻孔。★ねずみが壁に穴を開けた/耗子在墙上打了个洞。★子供に穴を空けさせる/让孩子挖洞。★脛に空を開ける/胃穿孔。★壁とたんすの間にすき間を空ける/在墙和衣柜之间留出间隙。★1行空けて書きなさい/空一行写。★机と机の間はもっと空けたほうがいい/桌子之间最好再空开点。★先生はいすといすの間隔を空けた/老师把椅子和椅子的间隔空出来了。

④ 空出,留出,腾出,倒出。★隣の人が席を空けた/旁边的人腾出了坐位。★部屋を